

# 江津工業高校ボート部

## 第33回全国高等学校選抜ボート大会結果報告



建築・電気2年 酒井 紅  
建築・電気2年 堀 一翔  
建築・電気1年 大野 洸(補漕)

令和4年3月19日～21日まで静岡県浜松市天竜ボートコースにおいて、第33回全国高等学校選抜ボート開会が開催されました。

令和3年10月の県高校新人大会を勝ち抜き、中国ブロック大会を4位で全国大会の出場権を勝ち取り今回の出場となりました。

全国選抜大会は、各ブロック予選を勝ち抜いた24

クルーが出場し、春の頂点を競い合いました。

江津工業高校男子ダブルスカルは、この大会に8年ぶりの出場で、一つでも上の順位を目指して2000mを漕ぎ切りました。

### 予選

No.	Rank	Crew	2000m	Qualify
3月19日 11:24 予選2組 3上がり	1	今治北高校	7:06.81	準決勝へ
	2	相可高校	7:08.96	準決勝へ
	3	新居高校	7:11.10	準決勝へ
	4	潮来高校	8:22.95	敗者復活へ
	5	富士河口湖高校	7:25.18	敗者復活へ
	6	江津工業高校	7:46.46	敗者復活へ



コースコンディションは、北からの風が強く、順風のコンディションとなり、選手にとっては漕ぎにくい状況が続いていました。定刻通りにスタート、初めての大きな舞台で、緊張からスタートから出遅れ、他艇に大きく離される状況で、予選のゴールとなり、敗者復活戦へと望みをつなげました。

### 敗者復活戦

No.	Rank	Crew	2000m	Qualify
3月20日 10:40 敗復2組 3上がり	1	山田高校	7:33.13	準決勝へ
	2	日田高校	7:34.82	準決勝へ
	3	横浜商業高校	7:37.93	準決勝へ
	4	日田三隈高校	7:39.41	敗退
	5	膳所高校	7:45.43	敗退
	6	江津工業高校	8:01.64	敗退



敗者復活戦では、上位3クルーが準決勝へ進出できます。予選の結果から、上位3クルーに入るために、予選以上の力を出さなくては厳しい事を確認し、水上へ漕ぎだしました。スタート後1000mまでは、他艇に食らいついていましたが、その後離され、6着でのゴールとなりました。

今回、初めての全国大会で、全国との大きな力の差を肌で感じ、他校の力強さや、行動に圧倒されました。強豪校は、どの様に行動し、レースに臨むのか参考になることばかりでした。

今後は、この経験を糧に、自分たちにできる、最高の挨拶や行動、地道な練習を実践し、またこの舞台にチャレンジしたいと強く思いました。

応援ありがとうございました。